

オンライン授業に向けた 滋賀大学の取り組み

滋賀大学データサイエンス学部長・教授
竹村 彰通



第2回 4月からの大学等遠隔授業に関する取組状況共有
サイバーシンポジウム
=『データダイエット戦略』=

基本方針



春学期の授業開始を**2週間延期**
(ただしデータサイエンス研究科のみ4/8開講)

すべての授業を原則として**オンライン化**
(一部、対面授業を併用し、その場合、受講者を制限)

大学ホームページで
新入生に通知

【入学予定者・在学生の皆さんへ】授業開始日の変更等について
(3月30日更新)

[滋賀大学](#) > 【入学予定者・在学生の皆さんへ】授業開始日の変更等について (3月30日更新)

2020年3月30日

先に学部の授業開始日を4月8日(水)とお知らせしていましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を踏まえ、**授業開始日を4月20日(月)とし、原則として、インターネットを活用した授業を行うことにします。**

なお、授業の実施方法、履修方法等については、在校生はSUCCESSで、新入生については、後日、当ホームページで各学部からお知らせします。

また、新入生オリエンテーションについても、当ホームページで各学部からお知らせします。おって、大学院の授業開始日及び授業実施方法についても、当ホームページでお知らせします。

オンライン化のための準備



①学生への対応

◎新入生・在学生に対して「オンライン授業を受けるための準備」を要請

⇒パソコン等端末の準備、自宅のインターネット環境の整備

(資料1 オンライン授業を受けるための準備について 3月31日)

<https://www.shiga-u.ac.jp/2020/03/31/73538/>

◎新入生・在学生に対して「オンライン授業に向けたアンケート」

⇒使用する端末、インターネットの準備状況、通学時間等に関する実態調査

(資料2 オンライン授業実施に向けた新入生・在学生アンケート 4月2日)

<https://www.shiga-u.ac.jp/2020/04/02/73654/>

実態調査初期集計（本日8:00時点）



- 全学の約50%(1800名)の学生から回答

- ✓ パソコン・タブレット保有率 95% (DSは必携)

- ✓ 自宅で容量無制限の回線保有率 85%

さらに大学に来て wifi を使う学生をあわせるとほぼ100%

思ったより環境は良い

オンライン化のための準備



②教員への対応

◎授業のオンライン化を要請

⇒授業のオンライン化の準備と方法の例示

(「新型コロナウイルス拡大を受けた新学期の授業開始に向けて」3月27日学内通知)

◎教員の担当科目オンライン化に関するアンケート

⇒教員の担当する全講義をどのような方式でオンライン化するかを調査

(「滋賀大学教育学部のオンライン授業実施に関するアンケート」4月6日期限)

◎サポート関係

⇒Zoom等の利用方法に関する研修会を開催予定(教育学部)

③大学のオンライン化に向けた環境整備

◎Moodleの拡張(ストレージ容量、同時アクセス可能人数の拡張を検討)

オンライン化の実際



講義内容に応じてオンライン化の方法を選択

①オンライン化のためのツール

▪ 学生への連絡方法:

- ✓ 滋賀大学キャンパス教育支援システム(通称SUCCESS)(※1)
- ✓ 滋賀大学学習管理システム(Moodle 通称SULMS)(※2)、
- ✓ Office365

▪ 同時双方向型のオンライン授業を行うためのツール:

- ✓ Zoom
- ✓ Webex

▪ 音声付きのスライド作成:

- ✓ Power Point

オンライン化の実際



②現在予定されている主要なオンライン授業

- 授業をビデオ撮影しオンラインで配信する方法（主にSULMS利用）
- Zoomを活用した同時双方型授業（録画してオンデマンド化も検討）
- Power Pointに音声を追加して配布する方法
- 講義録や講義資料を配布し、課題を課して成果を評価する方法
- （メール、SUCCESSの「講義連絡」機能を活用）

③課題

オンライン教材作成に関する著作権の扱い方の周知

教育支援システム、学修管理システム



(※1) 滋賀大学キャンパス教育支援システム(通称SUCCESS)

- 本学の基幹的教務システムのDream Campus (SCSK株式会社)に連動
- 履修登録、成績閲覧、講義連絡、メッセージなどの機能



(※2) 滋賀大学学習管理システム(通称SULMS)

- MoodleをベースにカスタマイズしたLMS
- 講義資料の掲載にとどまらず、学生と双方向のやり取りが可能
 - ✓ 設問解答、添削指導、質疑応答等
- 講義を撮影したビデオのストリーミング配信
- 小テストの実施やレポート提出

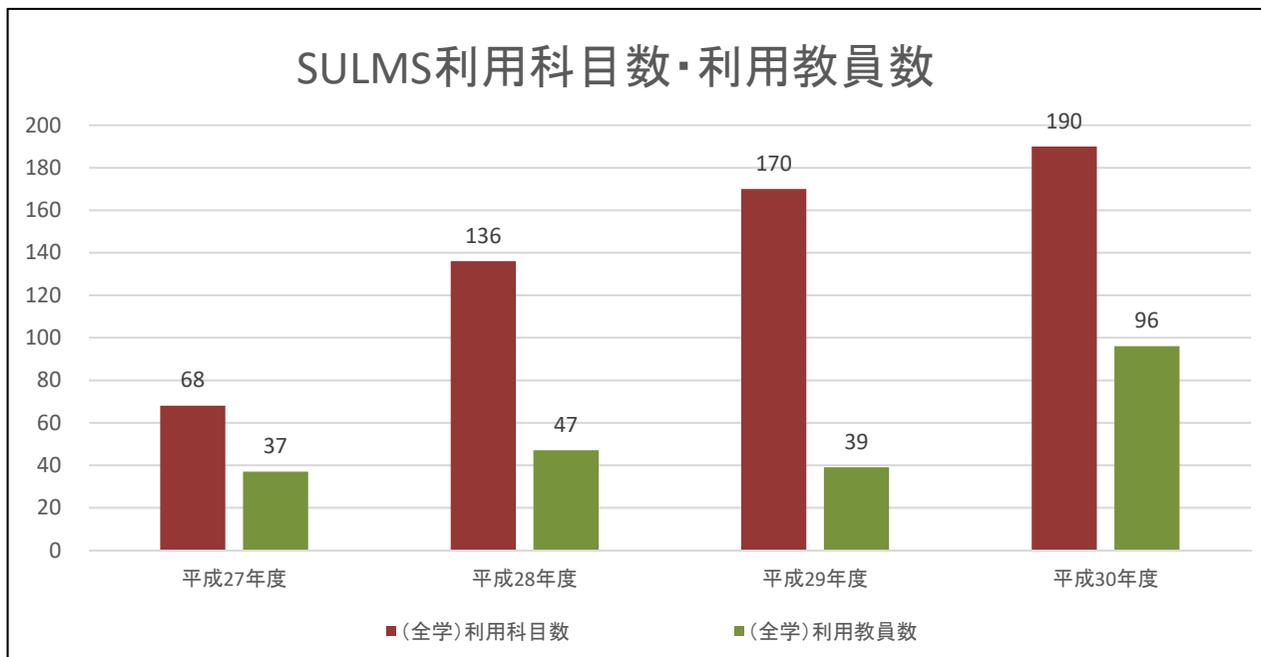
SULMSの利用状況



滋賀大学では、従来から、学生の授業時間外学習時間の増加を主目的に、SULMSの利用促進に取り組んできた。



教員向け簡易マニュアル



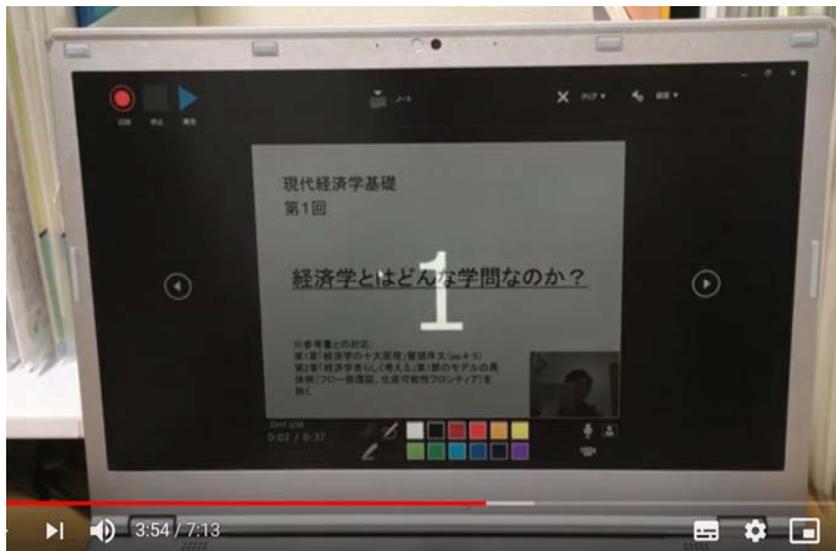
SULMS利用拡大の中期目標数値を大幅に超えた利用数

チュートリアルビデオ

- 講義のオンライン化にあたって教員間で情報共有
- 経済学部石井利江子准教授作成のチュートリアルビデオ:

<https://www.youtube.com/watch?v=b0vNnwzcx88&t=231s>

<https://www.youtube.com/watch?v=fTokTwkcRIQ&t=99s>



チュートリアルビデオ



- 最低限のことを懇切丁寧に説明
- 以下のような技能の習得に利用
 - ✓ パワーポイントによる動画撮影方法
 - ✓ 特定のスライドの動画の差替え方法
 - ✓ 動作確認・保存方法
 - ✓ pptxファイルからmp4ファイルに変換する方法

DS大学院の事情（4月8日開始）

- 昨年4月に前倒し設置 ← 学部設置後2年
- 院生は企業派遣がほとんど
- M1の時にインテンシブな集中講義方式の講義・演習がびっしり
 - ✓ 授業開始を遅らせたくない
- 20数名が同じ教室でずっと学ぶ「3密」を避ける必要
 - ✓ 学内であってもオンラインを併用



期待の新星！ DS 修士課程第1期生たち

これからの取り組み

- 現状、データサイエンス学部生のPC保有率は100%



- 他学部においてもBYODを推奨し、保有率を向上させる。推奨仕様について適時検討
- 貸出用PC台の購入を検討中（数十台～）
- オンライン講義をスムーズに進めるためFuture Class Roomの導入を検討
- ユニット型電子黒板の導入を検討